

輝く笑顔だより

R8. 1. 8 文責 副校長 横田 和重

命を大切にし、思いやりのある北諫早っ子
きたいに应えます
いつも笑顔で挨拶します
さいごまで あきらめません
はやね 早起き朝ごはんで生活します
やくそくを守ります
いのちを大切にします。
【北諫早小学校 こころの教育推進会議】

本年もよろしくお願ひいたします

令和8年、西暦 2026年の幕が開きました。保護者の皆様ならびに地域の皆様方も、それぞれに思いを新たに新年を迎えられたことと思います。昨年は様々な形で本校へのあたたかなお力添えを多数賜りました。ありがとうございました。いよいよ今日から3学期がスタートします。これまで同様、子どもたちの健やかな成長と幸せを願って、職員一同力を合わせて教育活動を推進してまいります。本年も変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

3学期は登校日数だけを数えてみますと約50日です。(6年生はさらに少なくなります。)この短い期間に、6年生は卒業式、他の学年は修了式に向けて各学年の歩みを進めていきます。中学校や次の学年につながる大切な学期となります。一日一日を大切にしながら、これまで以上に一人一人の子どもたちの成長を促してまいります。改めて、保護者の皆様、地域の皆様、今学期もよろしくお願いいたします。



今年の干支から ～丙午～

今年は、干支の中でも「丙午（ひのえうま）」にあたる年です。十干と十二支を組み合わせた暦の一つで、古くから日本の暮らしや文化の中で大切にされてきました。

丙には「**明るさ**」「**あたたかさ**」、午（うま）には「**前向きに進む力**」といった意味があるとされます。本来、丙午はエネルギーに満ち、物事に意欲的に取り組む年とも言われます。

学校でも、常々子どもたちには「**一歩前進**」と話をしています。丙午の年、明るく前向きに物事に取り組む北小っ子にこれからも期待します。



一歩前進！頑張ろう

昨日は七草粥(ななくさがゆ) 11日頃は鏡開き

1月7日は「七草粥」の日でした。正月のごちそうで疲れた胃を休め、1年の健康を願って食べる日本の伝統行事です。

七草粥には、春の七草と呼ばれる「**せり**」「**なずな**」「**ごぎょう**」「**はこべら**」「**ほとけのざ**」「**すずな**」「**すずしろ**」が入ります。これらの野菜には、無病息災や健康成就を願う意味があり、古くから人々の暮らしに親しまれてきました。ちなみに私が子どものころは、この七草をよく覚えさせられたものです。(年を重ねるとスラスラと言えるようにもなりました。)

そして、11日頃は「鏡開き」の時期になります。鏡餅は正月に神様へお供えし、家族の健康や無事を願う意味があります。鏡開きは、その鏡餅を下して食べることで、1年の無病息災や家族の幸せを願う伝統行事です。これも私が子どものころは、家の部屋全てに鏡餅を飾り、鏡開きの時はカビを取り除いて食べていました。(ちなみに車にもしめ縄を飾っていた時代です。)

このように、1月はその年の無事や平穏を願う人々の思いが込められています。ご家庭でも、日本の伝統行事について話題にいただき、子どもたちに受け継いでいただければと思います。



スターリンク衛星を目撃！！

12月のある早朝にふと空を見上げると不思議な光景が飛び込んできました。等間隔に並んだ星(のようなもの)が一直線に並んで移動していたのです。

「UFO??」「何かの前触れ??」…。いやいや調べてみると「スターリンク衛星」という地球を周回する数千機もの小型衛星群でした。この衛星が見えるのは、日没後の1～2時間、または日の出前の1～2時間で、その時の地上の明るさなどに左右されるそうです。(右の画像はわかりやすいように少し加工しています。)

